

2ガス対応/4ガス対応

自動車排出ガステスター

ALTIA

構成品

名称	2ガス用・4ガス用	
	数量	
テスター本体	1台	
サンプリングプローブ	1本	
サンプリングチューブ	1本(全長5m)	
プレフィルター	20個	
フィルターエレメント	20個	
真空グリース	1個	
ヒューズ(3A)	1個	
標準ガスコンテナ	1本	
アース線	1本	
ダストカバー	1枚	
排水ホース	1本(全長10cm)	
電源コード	1本	
取扱説明書	1部	
保証書	1部	



仕様

商品番号	EG1802-0000	EG1802-5000
型式	UREX-5000V-II(2ガス対応)	UREX-5000V-II-MC4(4ガス対応)
適合基準及び証明番号	JATA(日本自動車輸送技術協会)による国土交通省技術基準適合証明 JATA-CO・HC-1	JATA(日本自動車輸送技術協会)による国土交通省技術基準適合証明 JATA-CO・HC-1 類別 V2・MC
測定成分	一酸化炭素(CO)、炭化水素(HC)	一酸化炭素(CO)、炭化水素(HC)、二酸化炭素(CO ₂)、酸素(O ₂)
測定範囲	CO:0~10.00vol%(最小表示:0.01vol%) HC:0~10000volppm (最小表示:1volppm但し2000volppmを超える場合は10volppm)	CO:0~10.00vol%(最小表示:0.01vol%) HC:0~10000volppm 最小表示: 1volppm(≦2000volppm) 10volppm(>2000volppm) CO ₂ :0~20.0vol%(最小表示:0.1vol%) O ₂ :0~25.0vol%(最小表示:0.01vol%)
計算表示	—	空気過剰率(λ):0.50-4.50(最小表示:0.01) (CO ₂ 濃度が3vol%以上で計算表示) 空燃比(AFR):10.0-30.0(最小表示:0.1)
確認機能	CO ₂ 検知信号により[プローブ挿入状態]を検出	
表示器	7セグメントLED、有機EL表示器	
指示	デジタル表示、有機ELでの日本語標記	
校正	校正用ガス送入後に自動感度設定ガス送入完了をブザー音で知らせる	
オートリセット	プリセットタイマ(解除、10分~1時間を10分刻みで選択)による自動測定停止機能	
電源	AC100V,50/60Hz	AC100V,50/60Hz
本体寸法	幅250×奥行335×高さ145mm	幅250×奥行335×高さ145mm
質量	4kg	4kg

※3ガス(HC・CO・CO₂)対応:MC3(EG1802-3000)

5ガス(HC・CO・CO₂・O₂・NO)対応:MC5(EG1802-5500)の設定もございます。

自動車排出ガステスター

2ガス対応 EG1802-0000 (UREX-5000V-II)

4ガス対応 EG1802-5000 (UREX-5000V-II-MC4)

JATA(日本自動車輸送技術協会)
による国土交通省技術基準適合証明

JATA-CO・HC-1



⚠ 安全に関するご注意 正しく安全にお使いいただくため、ご使用前に必ず「取扱説明書」をよくお読みください。

株式会社 アルティア

●仕様は予告なく変更することがありますので、あらかじめご了承ください。
●ご用命・ご相談はお近くの各販売会社・アルティア各支店までどうぞ。

0 R 2 0
2 0 0 3



https://altia.co.jp



札幌支店	〒007-0803 北海道札幌市東区東苗穂三條 3-1-81	TEL: 011-786-2010
仙台支店	〒983-0034 宮城県仙台市宮城野区扇町 3-2-15	TEL: 022-783-3810
首都圏支店	〒104-6206 東京都中央区晴海 1-8-12 晴海トリトンスクエア Z 6 階	TEL: 03-6777-0331
関東信越支店	〒104-6206 東京都中央区晴海 1-8-12 晴海トリトンスクエア Z 6 階	TEL: 03-6777-0334
名古屋支店	〒465-0035 愛知県名古屋市中区東区豊が丘 26 番地	TEL: 052-775-4010
大阪支店	〒556-0021 大阪府大阪市浪速区幸町 3-7-11	TEL: 06-7708-8820
広島支店	〒733-0842 広島県広島市西区井口 5-25-21	TEL: 082-277-2340
福岡支店	〒812-0007 福岡県福岡市博多区東比恵 3-6-1	TEL: 092-411-5351
機工営業部	〒104-6206 東京都中央区晴海 1-8-12 晴海トリトンスクエア Z 6 階	TEL: 03-6777-0038
海外課	〒104-6206 東京都中央区晴海 1-8-12 晴海トリトンスクエア Z 6 階	TEL: 03-6777-0065

販売店

株式会社 アルティア

先進メカニズムが、精度の高さと使いやすさを生む。

UREX-5000V-IIシリーズは、自動車整備工場での検査、点検及びエンジン調整に使う排出ガステスターです。
[見やすさ][使いやすさ]を追求して造り上げた自信作です。



高い操作性

■小型軽量。

- 幅250×奥行335×高さ145mmのコンパクト設計で、重さは約4kgと軽量です。

■セグメントLEDと有機ELディスプレイ。

- セグメントLEDと有機ELディスプレイの採用により表示が見やすく、容易に読み取りが可能です。
- 測定値のデジタル表示は、液晶表示器いっばいに拡大した見やすい文字デザインを採用しました。

■操作性のよいスイッチ。

- 立ち作業で操作しやすいように、スイッチ部を前面上部に配置し操作性が向上しました。



写真は2ガスタイプ

高い信頼性

■国土交通省の新技术基準に対応。

- JATA（日本自動車運送技術協会）技術基準適合証明を第1号で取得（JATA-CO・HC-1）しています。
- 本技術基準に対応するために、分析には新しい機構の赤外線方式を取り入れ、内蔵したマイコンの機能をフルに活用しました。
- ゼロの安定性が高く、測定値のバラツキが少なくなっています。
- COは0.01%（0.00～10.00%）、HCは1ppm（0～2000ppm）、CO₂は0.1%（0.0～20.0%）、O₂は0.1%（0.0～25.0%）までのワイドレンジです。

■暖機時間はわずか4分。

電源をオンにしてから、わずか4分で測定可能です。しかも暖機終了までの時間をカウントダウン方式で表示し、待ち時間のイライラを解消します。

■ゼロ調整不要。

独自の通気変調方式を採用し、基本的にゼロ調整が不要です。

■高速応答です。

強力ポンプの採用により、高い応答性が広い温度範囲で確保されます。

■省エネルギー機能。

測定していないときに自動的に待機に戻す自動停止機能を備えています。これにより自動的にポンプをOFFにすることができ、不要なポンプの作動を停止して、ポンプやフィルターの長寿命化や省電力化を図ることができます。

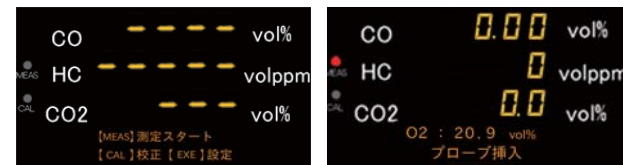
■自動パーズ機能付。

測定を終了し待機状態に戻したいときは測定器内の残留排気ガスをチェックし、自動的にエアパーズをおこなってから待機になります。測定を開始するときも、前回の残留ガスの影響を避けるため、エアパーズをおこなってから測定に入ります。またエアパーズ中は測定値を表示しません。

■排気ガス測定の検出機能。

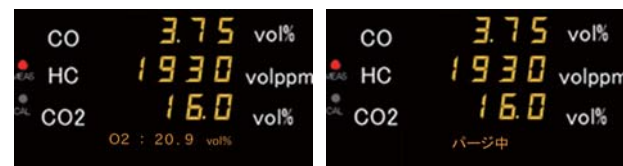
排気ガスの測定対象は「UREX-5000V-II」では、一酸化炭素(CO)と炭化水素(HC)を、「UREX-5000V-II-MC4」ではCO、HCに加え、二酸化炭素(CO₂)と酸素(O₂)の検知を行います。

【表示画面】



待機画面

測定画面



測定中画面

測定終了(パーズ中)画面

保守が容易

■ドレンは自動排出です。

ドレンは自動排出です。たまったことを確かめて、あらためて捨てる必要がありません。

■フィルタのチェックや交換が簡単です。

- プローブに樹脂製プレフィルタを装着しました。水分に強くかつ交換が容易です。また、プローブのフィルタケースをスケルトンにしたためフィルタの汚れのチェックが容易です。
- 測定器本体のフィルタ類を本体後部に上向きに配置しました。透明のカバーのため、フィルタのチェックが容易になり、また交換が簡単にできます。

■校正が簡単操作。

校正操作を半自動化しています。校正用ガスの濃度を操作キーで入力し、あとは校正用ガス缶を差し込むだけで自動的にガス校正が完了します。校正用ガスは単独成分ガス及び混合ガスのいずれでも使用できます。また、2ガステスターには校正ガス注入終了の表示がされます。

■ダストフィルタの保守が容易。

測定器本体を冷却する空気取り入れ口にダストフィルタを装着し1箇所に集中しました。これにより大気中の汚れが本体に侵入しにくくなり、またフィルタは簡単に取り外しできるため、フィルタ洗浄が非常に容易です。

オプション

■プリンター (EG1800-1000)

専用のプリンターを接続し、CO、HC測定値の印字をおこなうことができます。
■電源：ACアダプタまたは単3×6本



プリンター

■CAIとの接続

コンピュータ車検ライン(CAI)との接続もオプション設定しています。

■専用スタンド (IM5000-0000)

オバシメータと排ガステスターと一緒に収納できます。

■ドレンセパレーター

(EG1801-0020)

水分を多く含んだ排気ガスを吸引した際のトラブルを未然に防止します。



ドレンセパレーター

なぜ、4 ガステスターが必要なのか？ ガソリン車の排ガスはCO、HC だけではない

自動車整備業界で排ガスといえば車検の関係からCO、HC以外についてはあまり目を向けられませんでした。しかし排ガス成分にはCO、HC以外にもNO_x、CO₂、O₂の5つの成分が含まれており、排ガスデータからエンジンの調子やトラブルを診断・判定するにはCO₂、O₂の値を測定する必要があります。また、現在のエンジンはすべて空燃比制御(ラムダコントロール)を受けているので空燃比も同時に測定しなければなりません。そこで「UREX-5000V-II-MC4」では測定対象にCO₂、O₂を加えさらに空燃比、ラムダの計算表示機能を追加することで車両検査用としてだけでなく、排ガスデータからエンジン診断という新たなアプローチを提案しています。

注) CO : 一酸化炭素、不完全燃焼によって発生する副産物(有害)
HC : 炭化水素、ガソリンの未燃焼成分(有害)
NO_x : 窒素酸化物、高温下の燃焼でのみ発生する副産物(有害)
CO₂ : 二酸化炭素、ガソリンの燃焼成分(無害)
O₂ : 酸素、残留酸素(無害)

空燃比 : エンジンの燃焼に必要な空気と燃料の割合を重量比で表したもの。
(ガソリンエンジンは吸い込んだ空気に対して燃料の割合が多くても少なくても燃焼は起きない)

空燃比制御 : 空気と燃料の混合気が常に理論空燃比付近の範囲にとどまるように制御すること。

ラムダ : 空燃比制御(ラムダコントロール)システム上で空燃比の値を計算数値に換算したもの。

